

# 学校運営協議会(コミュニティ・スクール) について

令和4年6月29日開催 第48回津市総合教育会議

# 1 コミュニティ・スクールが求められる社会的背景

背景：時代の変化に伴い学校と地域の在り方が変化

## ◆教育環境を取り巻く状況

- ・児童生徒数の減少
- ・子どもの規範意識等への課題
- ・学校が抱える課題の複雑化・困難化

## ◆教育改革の動き

- ・「社会に開かれた教育課程」の実現

## ◆社会の動向

- ・少子高齢化の進行
- ・グローバル化や情報化の発展
- ・地域社会のつながりや支えあいの希薄化による地域の教育力の低下

## ◆地方創生の動き

- ・学校を核とした地域の活性化

求められるものとは・・・

◆これからの時代を生き抜く力の育成(学校だけでは得られない知識・経験・能力)

◆地域住民が自ら地域をつくっていくという「主体的な意識」への転換



学校と地域の連携・協働が必要

具体的な取組として

コミュニティ・スクール



地域学校協働活動

「目標」や「ビジョン」の共有



「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」<sup>2</sup>

## 2 津市が目指す「地域とともにある学校づくり」

学 校

めざす子ども像の共有

地 域

### 学校運営協議会

(役割)  
学校運営や必要な支援に関する熟議

(委員例)

- ・ 地域住民  
※地域コーディネーター
- ・ 保護者
- ・ 協議会を設置する  
学校の運営に資する  
活動を行う者
- ・ 学識経験者
- ・ その他教育委員会が  
適当と認める者

校長

説明

学校運営の  
基本方針

承認

説明

学校運営・  
教育活動

意見

### 地域学校協働活動

- ・ 学校活動
- ・ 学校周辺環境整備
- ・ 郷土学習
- ・ 学びによるまちづくり
- ・ 地域人材育成
- ・ 地域行事への参加
- ・ ボランティア・体験  
活動 等

### 地域学校協働本部

(役割)

- ・ 多様な活動、継続的な活動
- ・ 活動のコーディネート

地域学校協働活動推進員の設置  
(地域コーディネーター)

保護者

地域  
住民

NPO

地域における  
連携・協働の場の提供

学生

民間  
企業

団体  
機関等

連携・協働

地域資源を生かした  
学校の教育活動

「学校支援地域本部」をベースに  
学校と地域が組織的に連携・協働  
する連携協力体制を構築

令和3年度に市内全校に設置

# 3 学校運営協議会の課題

## 学校運営協議会とは

法律に基づき教育委員会により任命された委員が、一定の権限を持って、学校の運営とそのために必要な支援について協議する合議体の機関のことです。

## 学校運営協議会の主な役割

- ①校長が作成する学校運営の基本方針を承認する
- ②学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べることができる
- ③教職員の任用に関して、教育委員会規則で定める事項について、教育委員会に意見を述べるができる

## 主な課題

- 学校と地域の連携が、「学校支援」にとどまっている
- 目標を共有した取組が行われていない
- 学校の様々な課題が共有されておらず、連携した対応が行われていない
- 学校運営協議会の委員の当事者意識が高まっていない

## 今後の方向性

- 学校運営協議会の必要性や委員の役割等について共通理解を図る
- 校長のリーダーシップのもと、チームとしての力を発揮できるようマネジメント力を強化する
- 目標・ビジョンを共有し、関係者が当事者意識をもって熟慮と議論を重ねる

## 4 様々な地域学校協働活動 ～学校での教育活動において～



❁ 3年総合、ボランティアの方と顔合わせ  
【南が丘小】



❁ 1年技術、ノコギリを使った活動をサポート  
【南が丘中】



❁ 生徒有志が集い、地域住民とパンジーの栽培  
【朝陽中】



❁ 地域住民等による見守り活動【育生小】

## 4 様々な地域学校協働活動 ～地域での教育活動において～

### 放課後子供教室

放課後子ども教室KUSAWAのようす【草生小】



❁ 津市消防団による消防服の試着



❁ 地域住民や保護者等主催のクリスマス会

### 地域での学びの場

生徒の自主的な学びを止めない



❁ 地域住民等や教員OB等が主体【一身田中】



❁ 地域住民等や大学生等も参加【南郊中】